

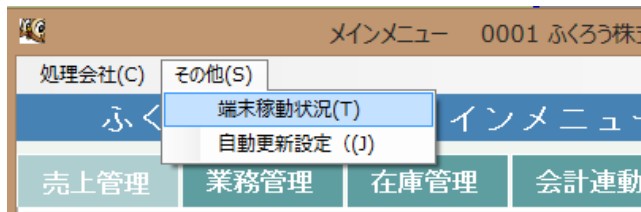
## 【1】-3. 端末稼動状況確認、稼動解除

### Point

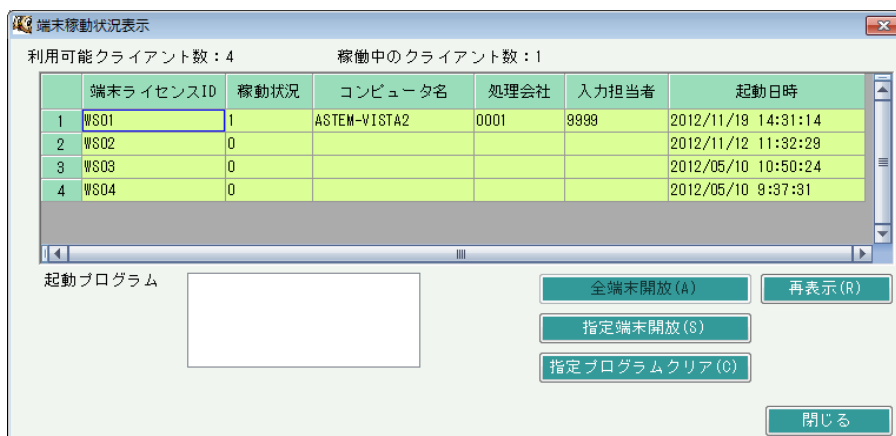
- ・同時稼動台数はご購入されたライセンス数に制限されています。
- ・停電やクライアントの強制終了、セッション切断などにより、システムが正常に終了できなかった場合、サーバ上ではライセンスが消費されたままの状態になります。この場合、起動していないはずの端末が稼動したままの状態となり、同時稼動台数がライセンス数に達する前に「ライセンスオーバー」の警告で新たなログオンが不可となります。対応として、次項の手順「2) 稼動解除」をすることで、全てのライセンスを開放することができます。

#### 1) 端末稼動状況確認

- ① メニュー画面上部にあるメニュー「その他」-「端末稼動状況」を選択します。



- ② 以下の画面が開き、現在の稼動状況が確認できます。



#### a) 端末マスタの主要項目説明

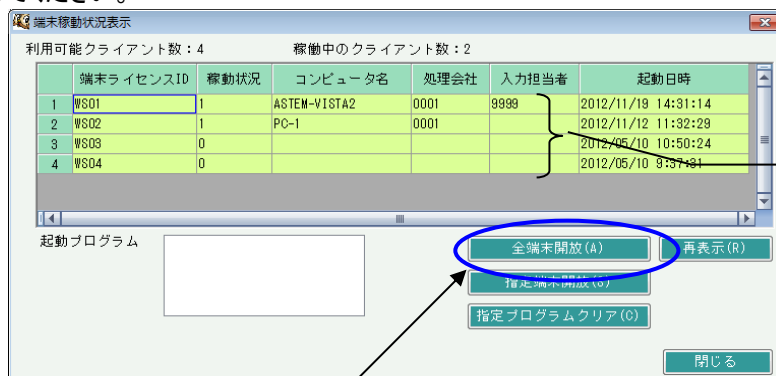
項目名称	説明
端末ライセンスID	システムが自動で割り当てるIDです。使用できるライセンス数分存在します。
稼動状況	1は稼動中、0はライセンス開放中
コンピュータ名	ネットワーク上のコンピュータ名
処理会社 入力担当者	ログオン認証時に選択した処理会社、担当者コード
起動日時	当ライセンスIDにてログオンした日時
起動プログラム	各端末行をクリックすると、起動されているプログラムのIDとプログラム名が一覧表示されます。

## 2) 全端末解放

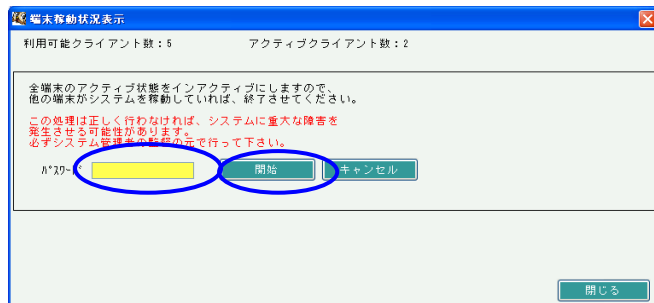
### Point

- ・停電やクライアントの強制終了、セッション切断などにより、システムが正常に終了できなかった場合、サーバ上ではライセンスが消費されたままの状態になります。この場合、起動していないはずの端末が稼働したままの状態となり、同時稼働台数がライセンス数に達する前に「ライセンスオーバー」の警告で新たなログオンが不可となります。対応として、以下の対応をすることで、全てのライセンスを開放することができます。

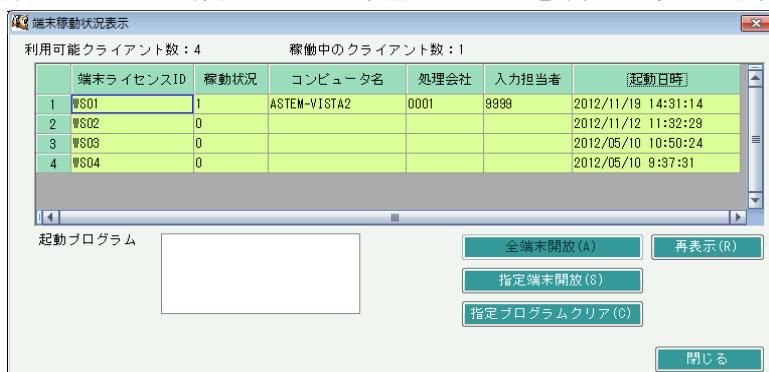
- ① 全拠点にて、開放処理をする端末以外がふくろう販売管理を使用していないことを確認します。  
※ 使用中の場合、強制的に切断されますので注意してください。
- ② 端末稼働状況にて、開放処理する端末と、不正なライセンスのみが表示されていることを確認してください。



- ③ 「全端末開放」ボタンを押します。
- ④ パスワードを入力し、「開始」ボタンを押します。  
※ パスワードはシステム管理者もしくは販売店担当SEに確認してください。



- ⑤ 現在処理している端末以外が全て開放されたことを確認して終了です。



## 3) 指定端末開放

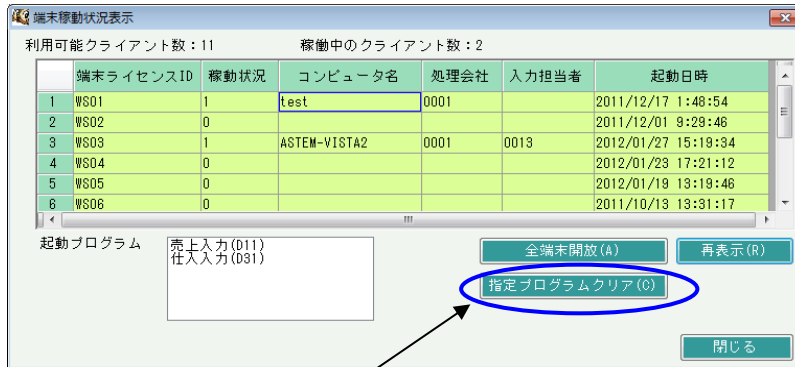
全端末開放と同じ手順です。  
1つの端末のみを選択して開放することができますので、全端末の稼働確認をする必要がありません。

#### 4) 指定プログラムクリア

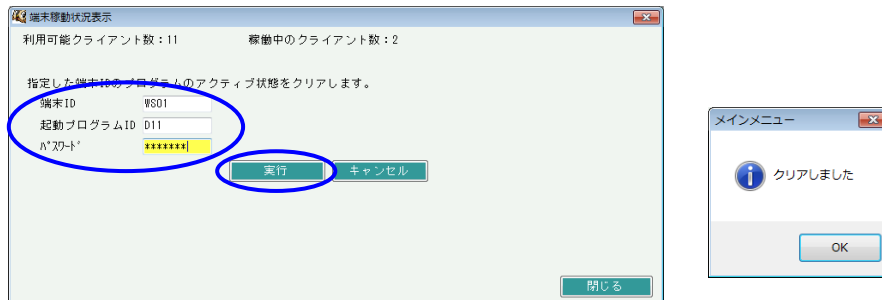
##### Point

- ・全端末開放とは異なり、指定端末の指定プログラムの起動情報のみクリアできます。
- ・全端末開放では他のすべてのPCを使用していないか確認する必要がありますが指定プログラムクリアは解放する端末で目的のプログラムが起動していないかの確認のみで実行することができます。

- ① 開放処理をする端末で目的のプログラムが起動していないことを確認してください。
- ② 端末稼働状況にて、開放処理する端末で目的のプログラムが表示されていることを確認してください。



- ③ 「指定プログラムクリア」ボタンを押します。
- ④ 端末ID、起動プログラムID、パスワードを入力し、「実行」ボタンを押します。  
処理が終わるとメッセージが表示されます。  
※ 起動プログラムIDは端末稼働状況の画面に表示されています。  
「売上入力 (D11)」の場合、D11が起動プログラムIDになります。  
※ パスワードはシステム管理者もしくは販売店担当SEに確認してください。



- ⑤ 指定端末の指定プログラムの起動情報がクリアされたことを確認して終了です。

